



～愛を込めて～

# HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

## The 386th Subscription Concert

### 広島交響楽団第386回定期演奏会

# 2019. 1. 19 土

15:00開演(14:00開場)

Sat Jan 19 2019 Start 15:00 (Open 14:00)

### 広島文化学園HBGホール

〒730-8787 広島市中区加古町3-3  
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

ソロ&コンサートマスター:フォルクハルト・シュトイデ  
Solo & Concertmaster / Volkhard Steude

Concertmaster / 佐久間 聡一 Soichi Sakuma

ヨハン・シュトラウス二世

### ワルツ「愛の歌」

J.Strauss II : Liebeslieder op. 114

モーツァルト

### ヴァイオリン協奏曲第4番ニ長調

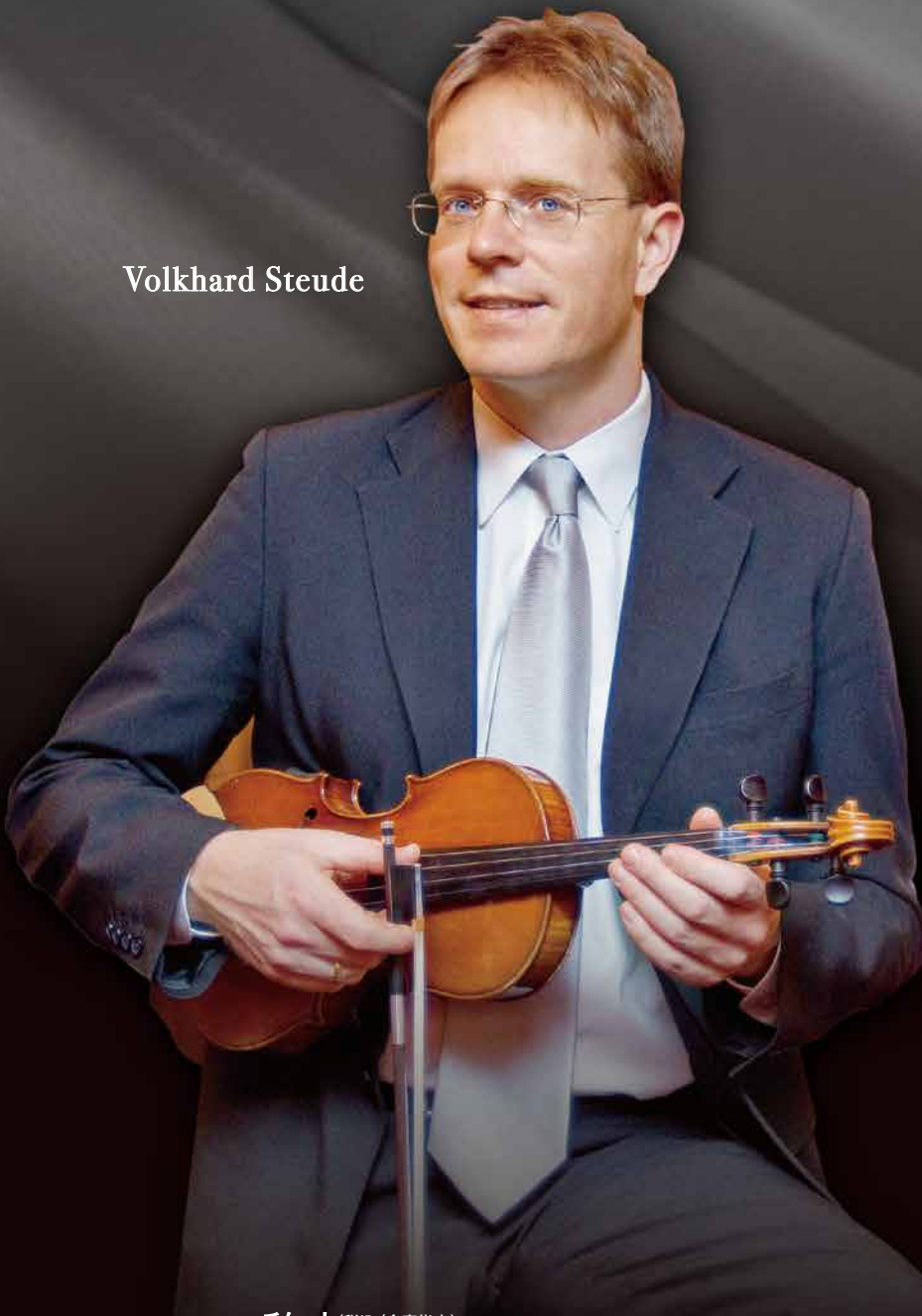
Mozart : Violin Concerto No.4 in D major, K.218

メンデルスゾーン

### 交響曲第4番イ長調「イタリア」

Mendelssohn : Symphony No.4 in A major, op.90 "Italian"

## Volkhard Steude



チケット(税込/全席指定)

S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円(学生券1,500円)

(学生券は広響事務局のみで取り扱い)

プレイガイド

エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド

福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン

広島アーツ楽器・ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場

ローソンチケット(Lコード:61858)・チケットぴあ(Pコード:105-415)

中国新聞社読者広報部・中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売

チケット発売日 | 2018年11月19日(月)

主催 / 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成 /  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)  
 独立行政法人日本芸術文化振興会

プレミアム協賛 /  中国電力

後援 / 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、  
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。  
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。  
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

  
beyond  
2020



お問い合わせ 広響事務局 TEL : 082-532-3080

広響公式ホームページ ▲  
HP : <http://hirokyo.or.jp>

# HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

The 386th Subscription Concert

## シュトイデとの新たな境地

ウィーン・フィルの第一コンサートマスターにして、広響のミュージック・パートナーを務めるフォルクハルト・シュトイデとの指揮者なしでの演奏にさらなる磨きがかかる。シュトイデ自身「リスクが高い」とするメンデルスゾーンの交響曲にいいよ踏み入れようというのだ。ただでさえ音符の多いメンデルスゾーンのヴァイオリンパートを演奏しながら全体をまとめなければならないし、指揮者がいない分アンサンブルの密度は倍増する。シュトイデのさらなる挑戦と、それに応える広響に大いなる喜びを持って我々聴衆はその全てを楽しみ尽くそうではないか。



ソロ&コンサートマスター  
フォルクハルト・シュトイデ  
Solo & Concertmaster / Volkhard Steude

1971年ライプツィヒ生まれ。5歳より東ドイツ(当時)ブランデンブルク州コトブスの音楽学校でヴァイオリンを学ぶ。1987年に東ドイツのジュニア向けコンクールで第2位獲得。1988年からベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学にてヨアヒム・シュルツとヴェルナー・シュルツ教授の下で学び始める。国際コンクールで受賞を重ねる。

1993年にはグスタフ・マーラー・ユゲントオーケストラの第1コンサートマスターになる。1994年3月にベルリンの大学でディプロム取得の後、ウィーンに移り、アルフレート・シュタル教授の下で更に研鑽を積む。

1994年11月にはウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに弱冠23歳で就任。更に2000年からはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターを務めている。

日本にはトヨタ自動車主催による『トヨタ・マスター・プレイヤーズ・ウィーン』のコンサートマスターとしても度々来日しており、多くのファンを獲得している。また、ウィーン・フィルでは、ジュゼッペ・シノーポリやダニエル・バレンボイムの指揮によりソリストとしても共演しているほか、ヨーロッパと日本で数多くのソロ活動を展開(ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲と三重協奏曲、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲ホ短調と二重協奏曲ニ短調、モーツァルトのヴァイオリン協奏曲イ長調と二長調、シンフォニア・コンチェルタンテ、シベリウスのヴァイオリン協奏曲、チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲など)。その多くが放送用にライブ録音され、またCDとしてリリースされている。

室内楽にも熱心に取り組んでおり、2002年からはウィーン・フィルのメンバーで構成される室内楽アンサンブル、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンのコンサートマスターも務める。また同じく2002年にシュトイデ弦楽四重奏団が結成され、ウィーン楽友協会定期演奏会を開催するほか、ヨーロッパ内及び日本で度々ツアーを行うなど、その活動は非常に注目を集めている。

使用楽器は1718年製のアントニウス・ストラディヴァリウス(ヴィオッティ、ロゼらがかつて所有)で、オーストリア国立銀行より貸与されている。

2019  
2/6 (水)

## 広島交響楽団 第387回定期演奏会

広島文化学園HBGホール 18:45開演(17:45開場)

フンパーディンク  
Humperdinck

ワーグナー(モットル編曲)  
Wagner (orch. Mottl)

リヒャルト・シュトラウス  
Richard Strauss

フンパーディンク  
Humperdinck

歌劇「ヘンゼルとグレーテル」前奏曲  
Hänsel und Gretel, Prelude

ヴェーゼンドクンの5つの詩  
Wesendonck Lieder, WWV91

メタモルフォーゼン(23独奏弦楽器のための習作)  
Metamorphosen (Study for 23 solo strings), TrV290

歌劇「ヘンゼルとグレーテル」パントマイム  
Hänsel und Gretel, Pantomime



指揮：下野 竜也  
Conductor : Tatsuya Shimono

メゾ・ソプラノ：藤村 実穂子  
Mezzo / soprano : Mihoko Fujimura